



1 / 平庭高原で行われたラインクライミング。ロープを使って木登り。てっぺん近くまでチャレンジ 2 / 笑顔でパドルを漕ぎながらカヌー・カヤックを楽しむ生徒たち 3 / 塩の道の説明を受けながら、白樺美林とブナ林をトレッキング 4 / 霜畑地区の農家で、ホウレンソウの収穫から出荷までを体験 5 / 横沼公民館で地元のお母さんから教わりながら魚さばきを体験 6、7 / 横沼漁港からサッパ船に乗り込み刺し網漁を見学。港に戻ってからは漁獲物の仕分けを手伝い 8 / 震災当時の状況や防潮堤の役割について、久慈湊海岸防潮堤で学習 9 / 地元製材所で、地元産のプレカット材を使ったミニ住宅作りに挑戦 10 / 民泊先のお母さんと一緒に、夕顔とミョウガを使ったみそ炒めを調理

地域の協力のもと、今年で20年～体験型教育旅行～

山・里・海でこころの体験

旧山形村で始まった体験型教育旅行。平成17年から仙台市の中学校の受け入れを本格的に開始し、今年で20年目を迎えます。地域の協力のもと、市と久慈市ふるさと体験学習協会が中心となって受入規模を拡大。訪れた多くの人たちと「こころの交流」が育まれています。

仙台白百合学園中学校2年生 / 今井花音さん

民泊先には、小さい子どもたちがいて、一緒にカードゲームやバーベキューして素敵な思い出ができました。自然が豊かで、あちこちに牛舎が見られる風景が印象的でした。畜産体験では、向こうから牛が寄ってくる姿がかわいかったです。



北仙台中学校2年生 / 鈴木夢羽さん

三陸沿岸道路から見える海がとてもきれいでした。洞窟体験では、鍾乳石が1年で1ミリの伸びないことを知り、自然の営みに驚きです。真っ暗で何も見えない場所もあり、まさに暗闇の世界でした。琥珀を見つけることができ、楽しい思い出がたくさんできました。



東京農業大学3年生 / 青木凜桜さん

普段は農業実習が多いですが、久慈では畜産や郷土料理作りなど、ここでしかできない体験、新たな発見をすることができました。まめぶ作り体験を通して、気候風土と食の背景などを知ることができて、貴重な経験になりました。



平山小学校6年生 / 小向紫音さん

最初は船に乗るのが楽しくてワクワクしていましたが、途中から少し気持ち悪くなってしまいました。それでも、初めて体験する刺し網での魚の収穫では、魚を手取る瞬間がドキドキして、とても新鮮で興奮しました。



体験した皆さんに感想を聞きました